

2009/5/18開催・月HC資産運用セミナーvol.17

# 債券運用におけるニッチな投資領域の魅力

～債務を意識した運用における金利リスクの管理～

## セミナーアンケート結果

HCアセットマネジメント株式会社

2009.5.20

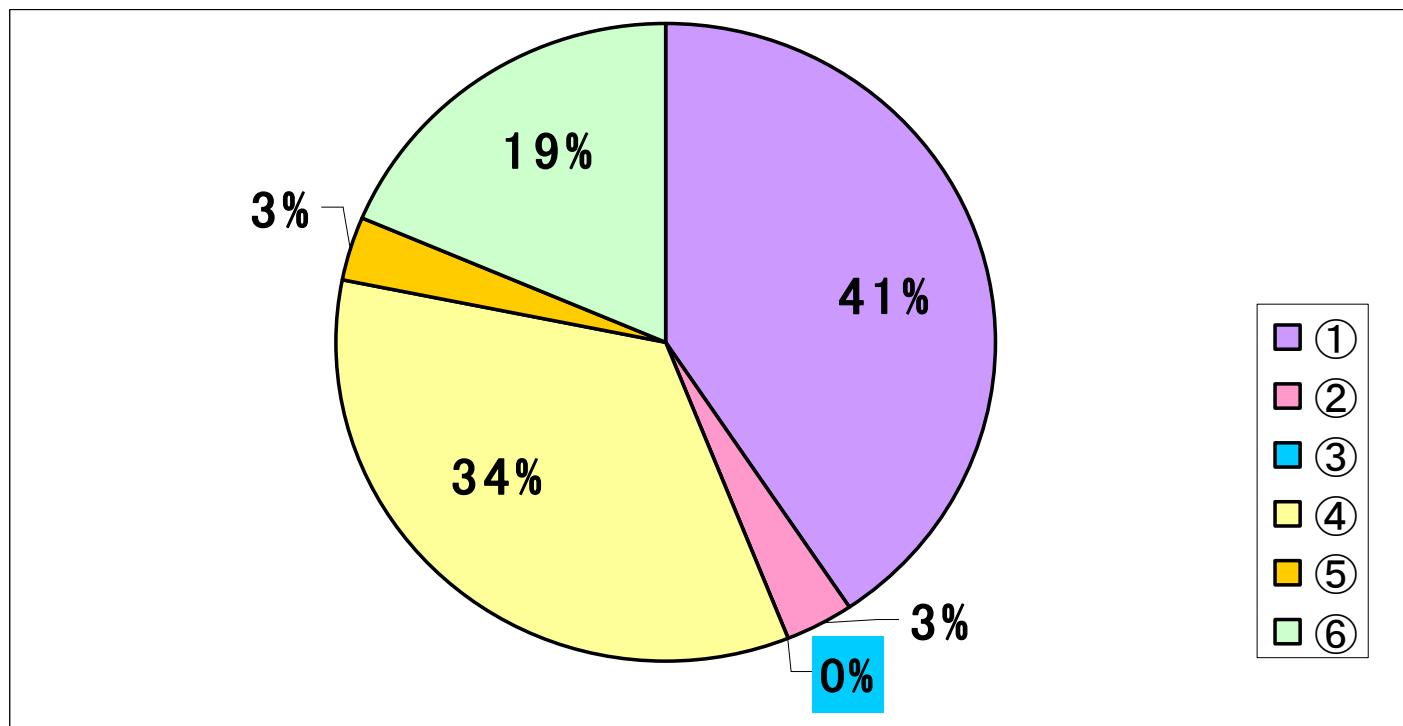


- ・セミナー参加者人数 計57名
- ・アンケート回答者人数 計32名

**回答率 : 56%**

※小数点第一位以下切捨

# アンケートにご協力頂いた方の業種別割合



	人数
①	13
②	1
③	0
④	11
⑤	1
⑥	6

①年金基金もしくは母体企業の資産運用管理者

②金融機関の自己資産運用担当者

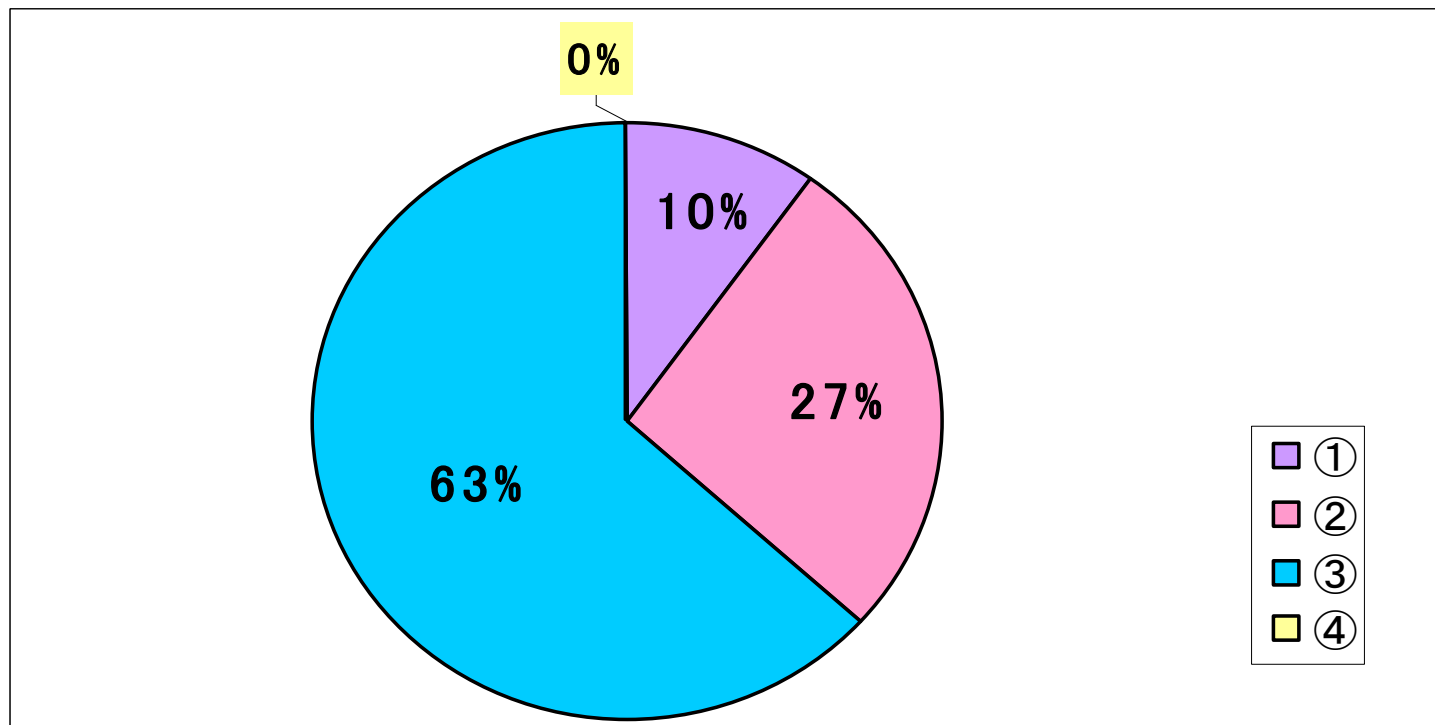
③大学財団など、その他法人の資産運用担当者

④投資運用業者(信託銀行を含む)

⑤コンサルタント

⑥その他〔商品開発(金融商品)、生保GA、リサーチ機関、プレースメント・エージェントなど〕

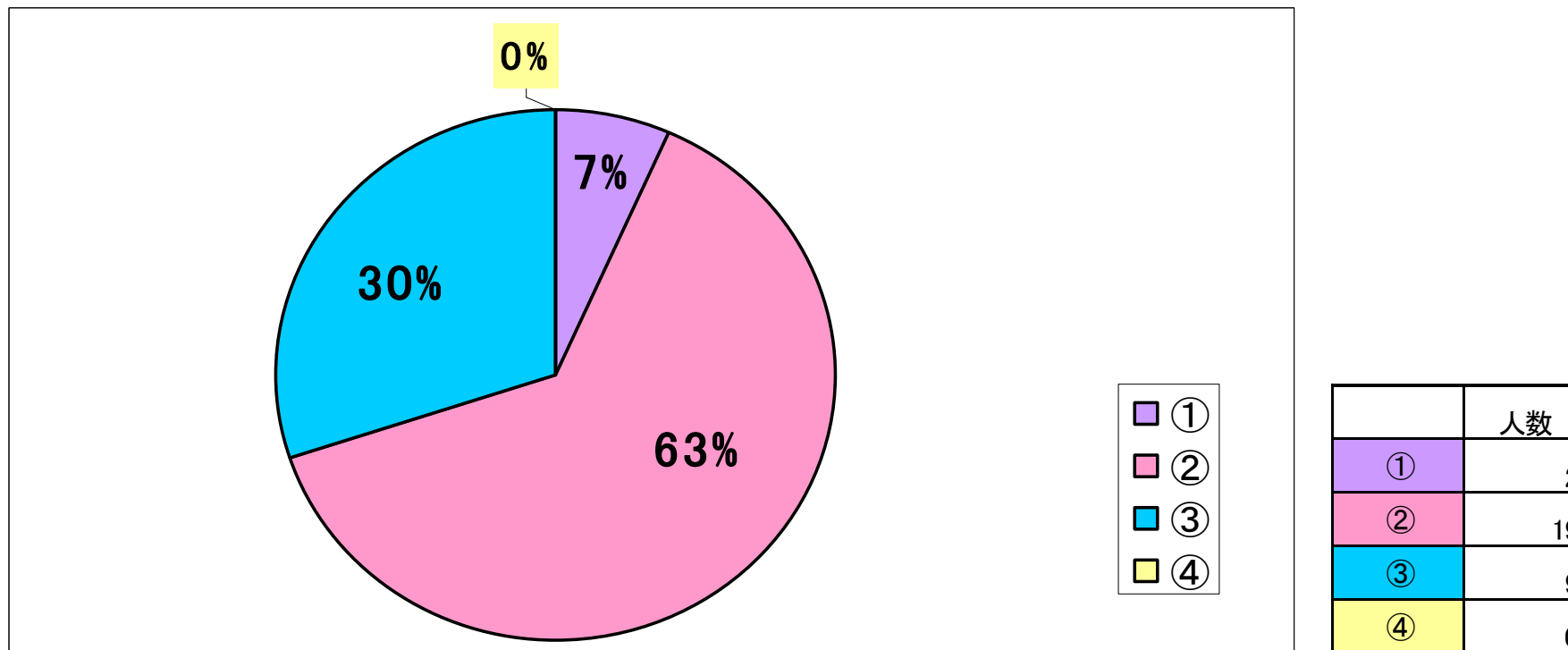
Q1 債務を前提とした資産運用に当たって、リスク管理上、重要だと考えられる点は次のどれでしょうか。  
最も重要だと思われるものを一つだけお選びください。



	人数
①	3
②	8
③	19
④	0

- ①資産と債務の時価変動をできるだけ一致させること。
- ②資産側のキャッシュフロー収入と債務側の支払キャッシュフロー額をできるだけ一致させること。
- ③債務構造の変化に対応するべく、環境の変化に合わせて柔軟に資産構成を見直すこと。
- ④その他

Q2 債務を上回る付加価値を実現するためには、どのような資産構成を目指すべきだと思いますか。  
最も重要だと思われるものを一つだけお選びください。



- ①債券(債権含む)を中心とした運用の中で、金利リスク(期限前償還等のオプション含む)の多様化を図ること。
- ②債券(債権含む)を中心とした運用の中で、金利リスク以外のリスク(信用リスクや保険等の特殊リスク含む)の多様化を図ること。
- ③株式など、債券(債権含む)以外の投資対象を組み入れること。
- ④その他